

尼崎市について

・人口:約452,000人

・面積:50.72km²

尼崎市は、「コンパクトな市域における産業機能・都市機能の集積」が大きな強みとなっています。コンパクトながらも様々な顔をあわせ持っており、それぞれの魅力を楽しむことができます。

臨海部工場夜景

臨海工業地域には、最先端技術を有する大企業や中小企業が立地。



コスモス園

北部には自然林や田園風景が広がっています。



駅前の商店街

駅前には、活気あふれる商店街などの商業施設が形成。



ECO未来都市尼崎

尼崎市は過去に深刻な公害を経験しましたが、産業界・市民・行政の努力で克服してきました。その過程で生まれた企業・市民の高い環境意識と民産学公のつながりを背景にECO未来都市実現を目指します。

市民

- ・尼崎21世紀の森協議会
- ・自然と文化の森協会
- ・…等多数の市民団体

あまがさき環境
オープンカレッジ

行政

- ・尼崎版グリーンニューティール推進会議

「ECO未来都市・
尼崎」宣言

大学等

- ・大阪大学
- ・兵庫県立大学
- ・産業技術短期大学
- ・環境学園専門学校
- ・小・中・高等学校

「ECO未来都市
あまがさき」
に向けた連携

産業界

- ・尼崎商工会議所
- ・尼崎経営者協会
- ・尼崎工業会
- ・尼崎地域産業活性化機構
- ・地域金融機関…等

尼崎版スマートコミュニティ推進事業

一定規模以上の住宅開発に際し、HEMSを導入し、それを活用した地域におけるエネルギーマネジメントシステムに関する取組を実施するとともに、その取組を活用した地域経済の活性化につながる仕組みづくりが構築されている街を、

「**尼崎版スマートコミュニティ**」と認定し、支援します。



平成27年度認定事業
「『ZUTTO・ECOまいポ』導入による持続可能な省エネ・地域活性化の取組み」

① JR塚口駅前街区(約8.4ha)全体のエネルギー消費量の見える化

JR塚口駅前街区全体のエネルギー消費量把握のため、タウンエネルギーマネジメントシステムを構築。

街区全体のエネルギー需給状況をデジタルサイネージでリアルタイムに表示。



② 地域通貨と連携したデマンドレスポンスの実施

尼崎市域で地域通貨「ZUTTO・ECOまいポ」と連携したスキームを構築。

夏冬の電力需要がピークとなる時間帯に節電要請を行い、要請に応じて地元商店等にお出かけた場合に通常の2倍のポイントを付与。

